

# 定評あるフレーベル館の4大月刊保育誌

4月号からは、いつそう充実した内容になります。

増頁断行で



キンダーブック①は、幼児に身近かな事柄をテーマに、観察的な要素を充分にふまえながら幼児の情操を豊かにはぐくみ、創造性を育てていく

4月号では、春の牧場に遊ぶ子羊と雲が展開する幻想的で美しく楽しい物語りで、幼児はもとよりお母さま方も拍手をもつて迎えられる絵本です。

4月号① “もこもこくんのおともだち” A4判 20頁 多色刷 つばめのおうち・工作付録つき 定価110円 団体購読価100円

キンダーブック②は、幼児の科学に対する興味やあこがれを正しく伸ばし、育てるように配慮された、楽しい観察絵本です。

4月号では、現代社会に欠けている自然力を子どもを返すべく、幼児たちが力を合わせて自然を再生させていく姿を描き出します。アフリカの動物図鑑とともに絵本の中の自然を充分お楽しみください。

4月号② “ことものしまをつくろう” A4判 36頁 多色刷 つばめのおうち・工作付録つき 定価140円 团体購読価130円

民話は、名もない1人1人の庶民のこころの中から、いつとはなしに生まれ、語りつがれてきた民族の遺産です。本誌4月号では、入園を進級した園児のため日本の民話をとりあげました。

1人のきこりの若者と、別名春告鳥と呼ばれるうぐいすとの、ある山里でのふしぎなできごとを描いたおはなしです。

4月号 “うぐいすのさと” 文・後藤 橋根 絵・黒崎義介 判36頁 多色刷 つばめのおうちつき 定価140円 团体購読価130円

子どもたちの周辺に存在するあらゆる問題を、新しい角度から取材し、より核心に触れた材料を、お母さま、先生がたへおどけします。4月号からは増ページで、特集記事を満載いたします。毎日のお弁当のおかず、簡単に作れる美しい刺しゅう等カラーページを駆使してより充実した内容で登場いたします。

4月号 “うぐいすのさと” 文・後藤 橋根 絵・黒崎義介 判40頁 多色刷 手芸型紙付録つき 定価110円 团体購読価100円

フレーベル館の  
4大月刊保育誌を推薦します。

評論家 大宅壯一

茶道家裏千家 塩月弥栄子 生け花家 安達瞳子 評論家 山口猪祐 東京・港区立第2幼稚園長 湯浅晃一

日本文部省認定 幼稚園教員 長山・猪祐

東京家政大学教授 山下俊郎

発売

フレーベル館